



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第265号 2024年4月号

SINCE 2002.4.1.

発行日令和6年3月29日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-knet/
info@sano-knet

♪My little hometown「住友重機械工業」



龍が握っている玉は、思いや願いが叶う神聖な玉（如意宝珠）と言われています。感謝の気持ちを忘れず自分なりのドラゴンボールを探しに行きましょう。

♪つかもうぜ! DRAGONBALL



追浜の海岸沿いを埋め立てた工業地帯の先端に大きな2つのクレーン（ゴライアスクレーン）があります。（参考資料「読売新聞」ほか）



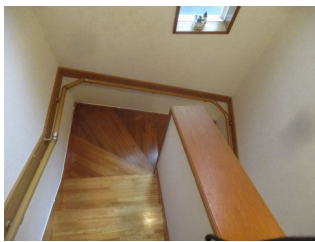
住友重機械工業追浜造船所は、昭和47年（1972年）12月に船舶造修、橋梁、鉄構工事に進出し、その後2003年に住友重機械マリンエンジニアリングに分社化され、10トン級タンカーの建造を続けてきました。2008年のリーマン・ショックを契機に造船事業を取り巻く環境が変化し、体制の見直しを図ってきましたが、2024年からは新規受注を中止し、造船事業から撤退することが発表されました。2026年1月の引き渡しが建造最終船となるようです。今後も米海軍横須賀基地の艦艇などの修理事業は従来通り継続し、洋上風力発電の基礎構造物の事業化に取り組み、土地の一部は住友建機が工場を建設して油圧ショベルの製造に活用するようです。

横須賀開国史研究会の山本詔一会長は「横須賀は、ペリーが来航した翌年の1854年に日本初の大型洋式軍艦『鳳凰丸』が建造された地でもあって残念。造船の痕跡を後世に伝える運動に取り組みたい」と話されています。

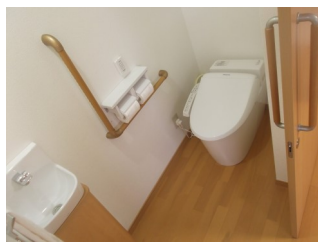
介護保険制度の住宅改修工事は、住み慣れた住まいを暮らしやすい環境にして自立を目指すことを目的としています。ご利用される方の現在の心身の状況を考慮し、家族全員の意見を聞きながら、地域包括支援センター、またはケアマネジャー、理学療法士などと連携してプランを立てることが大切です。

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. Next100
創刊 2002.4.1.

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」



階段は手をスライドさせながら昇り降りができるように連続した手すりがおススメです。



トイレは車イスでもアプローチがしやすくなるようにスライドドアにして段差をなくし自動で点滅する照明がおススメです。



ユニットバスには接着式の手すりがおススメです。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

このたびの「令和6年能登半島地震」で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と、一日も早い終息、復興をお祈り申し上げます。

ローカルニュース 地域情報

◆鷹取川は、鷹取山を主な水源としています。鷹取中学校付近を通り追浜南町を抜けて追浜町側の銀座通りを流れる鷹取川（男川）と、追浜小学校付近を通り鷹取町を抜けて追浜本町側の銀座通りを流れる関の入川（女川）の二つの川が、銀座通りの中ほどで合流しています。かつては、鷹取山で採石した鷹取石の運搬手段として盛んに利用されていました。その後関東大震災で川底が隆起し、運搬船の航行ができなくなったことや、石に代わるセメントの普及により需要が低下したことなどの理由から採石事業が衰退し、利用されなくなりました。現在の鷹取川は、道路や商店街の下を通る暗きよとなっていて以前のような自然の流れを確認することは難しくなりました。川の合流地点にある夫婦橋（昭和8年竣工）のサクラの下、サギグループが何やら集まっています。近くのはやめましょう。



横須賀ストーリーズ(横浜市との境界問題) <12>

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀市の変遷やまちづくりのこぼれ話についてお話を伺いました。

追浜の夏島に横浜市と境界問題が昭和34年(1959年)に発生しました。

旧軍が埋め立てた土地に日産自動車が進出を計画していたところ、8月14日に横浜市から大蔵省に対して工場進出の留保の申し立てが行われました。その理由として進出する地域の土地の帰属が未確定であるとのことでした。

その埋立地は、明治時代から海軍航空隊が夏島の小高い山を削り埋め立てられたもので、第二次世界大戦後、米軍に接収され解除された後に日産自動車の追浜工場とこの埋立地は旧軍により456,720坪埋め立てられ、その内の264,889坪が横須賀市に編入されてました。残りの191,831坪は手続きがされないままでした。しかし、大蔵省の国有財産台帳には全て横須賀市域と記載されていました。

横浜市の主張は埋立地の内253,950坪は、横須賀市と横浜市の境を流れる川の水脈(みお)であるとの主張でした。しかし、埋め立てについての法律では埋め立てをする地域に隣接する自治体に諮問して実施するもので、全て横須賀市に諮問していたのです。昭和34年10月18日神奈川県立ち会いの下で横須賀市と横浜市で「協定書」が結ばれました。

- 1、未編入地は一応横須賀市に編入する。
- 2、埋立地が野島(横浜市)と一体の様相を示した時に420,000坪を横浜市に編入する。

以上の内容でした。

そして、昭和59年(1984年)に横浜市から神奈川県に要請して最終案が示されました。それは横浜市側から国道357号の延伸について、横須賀市側の理解と協力を求めるものでした。そして、横浜市は土地の権利は放棄して国道357号を横須賀市に受け入れて貰うことでした。横須賀市は357号の延伸に伴う混雑解消のため神奈川県に対して、「本町山中線」の建設を強く要請しました。神奈川県も横須賀市の要請に理解を示して、神奈川県道路公社により建設することとなりました。

(元横須賀市助役 井上吉隆)



よこすか文学館【100】



三浦半島に点在する文学碑や史的記念碑を実見し、作者やその作品の成立事情、碑の現状などについてご紹介します。

<若山牧水歌碑(北下浦海岸遊歩道)>

しら鳥はかなしからずや

【短歌】

そらの青海のあをにもそますたゞよふ

(1953年建立)

海越えて鋸山はかすめども

此処の長浜浪立ちやます

(1987年建立)

若山牧水(1885~1928)は近代短歌を代表する歌人。宮崎県に生まれ、早稲田大学高等予科入学後、本格的に作歌活動を開始しました。友人であった石川啄木の最期を看取ったことでも知られています。

牧水は、大正4年から5年にかけて、妻喜志子の療養のため、長沢に居住しました。歌碑の「海越えて」はその時期の詠。もう一方の「しら鳥は」は牧水の最も著名な歌ですが、実は早稲田大学在学中の1907年の詠で、吉海直人氏の調査によれば、初出の形は「白鳥は哀しからずや海の青そらのあをにも染ますたゞよふ」であり、「白鳥」に「はくてう」(はくちょう)というルビがあり、それが翌年刊行の第1歌集『海の声』では、「白鳥(しらとり)は哀しからずや空の青海のあをにも染ますたゞよふ」と修正され、「白鳥」の読みと空と海の位置が入れ替わったということです。

(洗足学園中学高等学校教諭 中島正二)

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「**すまい造りメール**」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2024」A-9歩ZONE版(永久保存版)を(Blog「Oppamap2023」より)ダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索